

普及現地情報



発信年月日：令和3年(2021年)7月21日

所属名：湖北農産普及課

番号：G21008

部門分類：170(花き)

発信者名：兼房、北村

小菊の目合わせ研修会を開催

お盆の仏花用花きの出荷最盛期が近づくなか、JAレーク伊吹花卉部会は小菊とリンドウの栽培者を対象に、品質向上と出荷規格の統一のため目合わせ研修会を7月19日に開催し、22名が参加されました。

研修会では、JAの担当者から、出荷規格や箱詰めの方法、出荷日について説明がありました。

当課からは、収穫前にしっかり病害虫防除を行うこと、切り前を守ること、水揚げや底花の処理、熱中症予防などを説明しました。

これらの説明を受け、参加者は、実際に箱詰めされた切り花を見比べながら切り前や結束、調整の方法について確認され、活発な意見交換が行われました。

今年は梅雨が長かったものの今のところ湿害や病害虫の大きな被害はありません。

これから出荷の最盛期を迎えますので、確実な収穫と出荷につなげるよう、関係機関と連絡を密にした活動を継続します。



集荷場での研修会



箱詰めの切り花を前に意見交換